

# わ や 便 り

## 〔和家たより〕 第8号

2023年3月20日発行  
尾鷲市大字向井151番地1  
特定非営利活動法人  
まぐのりあ  
電話(0597)37-4030  
FAX (0597)37-4031

### 日中の憩いの時間・・・その支援



「余暇の時間」、お菓子や料理、手工芸品作り、公民館での習字講座に参加しています。(写真は製作したお菓子と節分の飾り、書道作品と作品展の見学の様子)



作業所のお休みなどによって、利用者さんは和家で過ごす時の支援をしています。そのような時、昼食やおやつと一緒に作ったり、ドライブやお散歩に出かけたりします。ゲームや、季節を感じられる工作なども一緒にしています。

調理では、ホットプレートで焼きそばやチャーハンなどを作ります。

「具材は何がいい？」

「こんなふうにしたらいいよ。」

などとみんなで会話を楽しみながら作ります。

サンドイッチをみんなで作ってピクニックも行きました。

スイーツ作りが得意なスタッフさんのおやつ作りも楽しみにしています。

利用者さんの希望を聞いて楽しんで過ごせるように努めています。

利用者さんの笑顔が見られる事は、私自身、とても幸せな瞬間です。

利用者さんや他のスタッフさんはいつも暖かい雰囲気で包んでくれます。時には利用者さんに励まされ、元気をもらっています。係わっていただけることに感謝しながら、これからも安全に、たくさん笑顔があふれるやすらぎの場所であり続けるように、一緒に過ごしていきたいです。

支援員 西村祐代

一年ほど前から和家で働かせてもらっています。主に土日祝日の日中に入らせてもらっています。

日中の外の活動では、散歩をしたり皆で作ったサンドイッチを外で食べたり、餅拾いに行ったり、初詣に行ったり、ドライブをして、ユニボを見に行ったりしています。

ホームの中の活動では、季節の飾りを作ったり、ビンゴゲームをしたり、お昼に皆でチャーハンを作って食べたりしています。日中活動で心がけていることは、利用者さんは中心にいて楽しんでもらえる活動をすることです。

和家は、一人ひとりに寄り添った明るくて暖かい居心地の良い家だと思います。

たまにしか入れないですが、これからもよろしくお願いします。

支援員 中島 愛

### ホームページを開設しました

法人の活動や和家での生活の様子をお伝えたく、ホームページを開設しました。初めての試みで手作りのため、拙い仕上がりですが、これからも勉強をして充実したものにしていきたいと思っております。時々の訪問をお願いします。

#### ホームページの内容

- ・トップページ ・お知らせ一覧
- ・法人のページ(法人設立と「和家」建設の経過)
- ・和家のページ(暮らしの様子) ・広報紙(「わや便り」のバックナンバーなど)
- ・ボランティア(ボランティア・賛助会員のページ) ・アクセス(交通機関の紹介等)
- ・リンク(当法人についての情報など)

URLまたはQRコードからご利用ください。 <https://magunoriaghmie.web.fc2.com/>



## 暮らし&社会参加

### 和家の暮らしと社会参加の様子をお知らせします

年の瀬も押し迫った2022年12月30日。和家では「年越し蕎麦打ち」をしました。「今年もいろいろなことがあったなあ」、「コロナもあったけど、皆が元気で暮らせたことがよかった」……。いろいろな思い出を話しながら、行く年を惜しみ新年に希望をつなぎました。



ありがとうございます



当法人の活動やグループホームの運営に多くの方々からご協力がありました。大切に活用させていただきます。

2022年9月1日～2023年2月28日

【賛助会員】 昭和環境管理(有)様 他 個人会員 85名

(合計) 282,000円(282口)

【寄付金】 日本基督教団尾鷲教会様、加藤康子様、阪口倫子様

(合計) 360,000円

【物品寄付】 多くの方々から新鮮な野菜・鮮魚なども沢山いただきました。

### From まぐのりあ ★2022年8月、2023年1月

に和家の入居者、職員にコロナによる感染が確認されました。感染者と非感染者間の分離、感染者への支援を特定の職員とし、来客者の玄関前での対応などによって、感染を拡大させない措置を施したところ、感染を防止することができ、日常の安定した生活を取り戻すことができました。この間、ボランティア、地域の皆様方に多大な励ましとご支援、ご協力を賜りました。深く感謝申し上げます。

### 編集後記❖「和家」開設から1年後の2020年コロナが流行

行。日本全体は「マスク」「自粛」「予防接種」……。第7波・第8波はミサイルの如く当地を襲撃。「社会参加」「地域交流」という当初の目標も一時撤退か(?) ◆それとも、当誌やホームページ、可能なコミュニケーションをとおして、小さな一歩を重ねてきたらどうか? ◆ホームページのトップ写真もマスクのない笑顔一杯の写真に更新できる日が一日も早く来ることを願うばかりのこの頃。「春」は近いだろうか?(Y)